

# 「光」をみつめて…。



岩橋英遠(彩雲)1979(昭和54)年、当館蔵



## 漂泊・祈り・鎮魂 米坂ヒデノリ追悼展

米坂ヒデノリ(人びとの容れものA キリスト教会)  
2005(平成17)年、個人蔵

**同時開催【観覧無料】**

2017年

**2月11日(日)~3月29日(水)**

休館日：毎週月曜日(3月20日は開館)、3月21日(火)、30日(木)、31日(金)

**4月1日(日)~4月19日(水)**

休館日：毎週月曜日

開館時間：午前9時30分~午後5時

**観覧料** 一般 460(360)円、高大生 200(150)円  
中学生以下と65歳以上は無料  
( )内は、10名以上の団体、親子、リピーター料金

\*親子料金=高校生以下の子とその親  
\*リピーター料金=当館展覧会チケット半券を提示の方  
\*障がい者手帳等を提示の方は無料

**釧路、根室管内在住の高校生は無料**  
(釧路芸術館ボランティアの会SOA平成28年度招待事業)

- 【主催】北海道立釧路芸術館
- 【共催】釧路新聞社
- 【後援】釧路市、釧路市教育委員会、北海道新聞釧路支社  
NHK釧路放送局、FMくしろ
- 【協賛】道立釧路芸術館ポポ＆ももの会  
釧路芸術館ボランティアの会SOA
- 【協力】釧路市立中央小学校

Kushiro Art Museum  
**芸術館**  
北海道立釧路芸術館  
〒085-0017 釧路市琴町4-1-5 Tel. 0154-23-2381  
http://www.kushiro-artmu.jp

# 絵画と写真 「光」をみつめて…。

## 釧路芸術館コレクション選

絵画や写真作品において、「光」はその明暗の対比から、奥行きや立体感、量感を表します。また、大自然や身近な情景、人物などのモチーフを彩り、私たちにさまざまなイメージを喚起させるなど、大きな役割を演じています。

本展では、当館のコレクション約50点により、現代の美術家たちがそれぞれの場面において「光」をどのようにみつめ、表現しているかを検証します。



羽山雅倫《黄昏・釧路 (00-3)》2000 (平成12) 年、当館蔵



伊奈英次《WASTE: 銅箔、長野県中野市》1996 (平成8) 年、当館蔵



上田薫《流れ S》1997 (平成9) 年、当館蔵

## 漂泊・祈り・鎮魂—米坂ヒデノリ追悼展 同時開催【観覧無料】



米坂ヒデノリ《鎮韻 (三管編成オーケストラ)》1997 (平成9) 年、個人蔵



米坂ヒデノリ《漂泊》1973 (昭和48) 年、当館蔵

2016年4月1日に逝去された彫刻家・米坂ヒデノリ氏の追悼展として、当館はじめ、米坂氏の母校・釧路市立中央小学校やご遺族、個人が所蔵する貴重な作品や資料を選びずぐって展覧します。

### ●●● 会期中のイベント ●●●

#### ● ギャラリー・トーク

- 2月18日 (土)、3月18日 (土)  
「彫刻家・米坂ヒデノリの生涯と作品」
- 3月4日 (土)  
「上田薫とスーパーリアリズム」
- 3月11日 (土)、3月25日 (土)  
「千住博—《ウォーターフォール》の画家」  
講師：当館学芸員  
時間：各日、午後2時～ (約30分)  
会場：当館展示室 (要観覧券、米坂展は観覧券不要)

#### ● ミュージアム・セミナー

- 東西美術に見る〈光〉三題  
2月16日 (木)  
「バロック絵画の光と闇—レンブラントを中心に」
- 2月23日 (木)  
「魅惑の世紀末美術—退廃の美・妖しいきらめき」
- 3月2日 (木)  
「浄土の光を求めて—平等院と極楽往生」  
講師：当館学芸員  
時間：各日、午前11時～12時  
会場：当館アートホール (聴講無料)

※このほかにもいろいろなイベントがあります。詳しくは芸術館ホームページをご覧ください。

#### ● ギャラリー・コンサート

- 「フルーツで奏でる空のひかり」  
2月12日 (日)  
出演：田中美依氏 (フルート)、内ヶ島正之氏 (フルート)  
時間：午後2時～ (約30分)
- 「さまざまな光」  
3月26日 (日)  
出演：泉 洋子氏 (ソプラノ)、下田 円氏 (ピアノ)  
時間：午後2時～ (約30分)  
会場：各日とも当館展示室 (要観覧券)

#### ● アートシネマ館

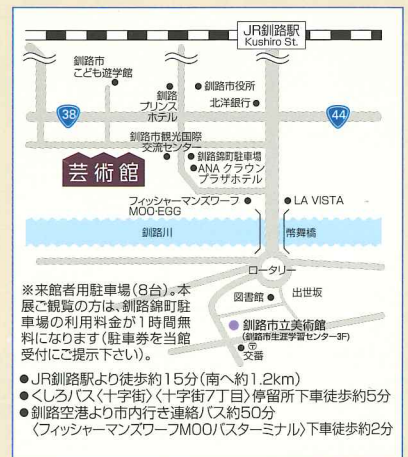
- 2月25日 (土) 「ミツバチのささやき」  
(監督：ビクトル・エリセ/1973年/99分)  
時間：午前10時～/午後2時～ (2回上映)  
会場：当館アートホール (入場無料)

### ●● 釧路市立美術館の展覧会 ●●

- プチ・コレ あの日・あの場所 描かれた釧路の風景  
2/18 (土)～3/26 (日)  
第64回釧路郷土作家展  
美術、2/18 (土)～2/26 (日)  
書・写真、3/4 (土)～3/12 (日)  
【お問い合わせ】釧路市立美術館 (まなぼとと幣舞3F)  
tel.0154-42-6116 (直通)

### ●● 次回展のご案内 ●●

戦没画学生慰霊美術館  
無言館 遺された絵画展  
4月28日 (金)～6月21日 (水)



- ※求館者用駐車場 (8台)。本展で観覧の方は、釧路錦町駐車場の利用料金が1時間無料になります (駐車券を当館受付にご提示下さい)。
- JR釧路駅より徒歩約15分 (南へ約1.2km)
- しろバス (十字街) (十字街7丁目) 停留所下車徒歩約5分
- 釧路空港より市内行き連絡バス約50分 (フィッシャーマンズワーフMOO/スターミナル) 下車徒歩約2分

北海道上道立釧路芸術館  
〒085-0017 釧路市幸町4-1-5  
Tel.0154-23-2381 Fax.0154-23-2386  
http://www.kushiro-artmu.jp

指定管理者 NTT北海道グループ共同事業体 (施設設置者) 北海道教育委員会  
連絡先: 北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課 代表Tel.011-231-4111